



かのこゆり



日光紫外線と皮膚



皮膚科 副医長

神尾 芳幸



皮膚に対する日光の恩恵は古くよりビタミンD合成によるくる病の予防で知られています。しかし、過度の日光への曝露は老化現象や皮膚癌の発生に関与するなどの有害な結果をもたらします。

太陽から送られてくる電磁波のうち、光線には紫外線、可視光線、赤外線などがあります。このうち皮膚に影響を与えるのは主として紫外線であって、波長によって次の3種に分けられ、それぞれ長

波長紫外線(UVA 320-400nm)、中波長紫外線(UVB 290-320nm)、短波長紫外線(UVC 200-280nm)と呼ばれます。これらの紫外線は波長が長くなるほど皮膚の深いところまで達します(図1)。波長が短いほど生物学的障害力も大きいです。UVAは色素沈着を惹起する波長でUVBは炎症反

応をきたします。UVCはオゾン層によって吸収されるため地球上には到達しません。

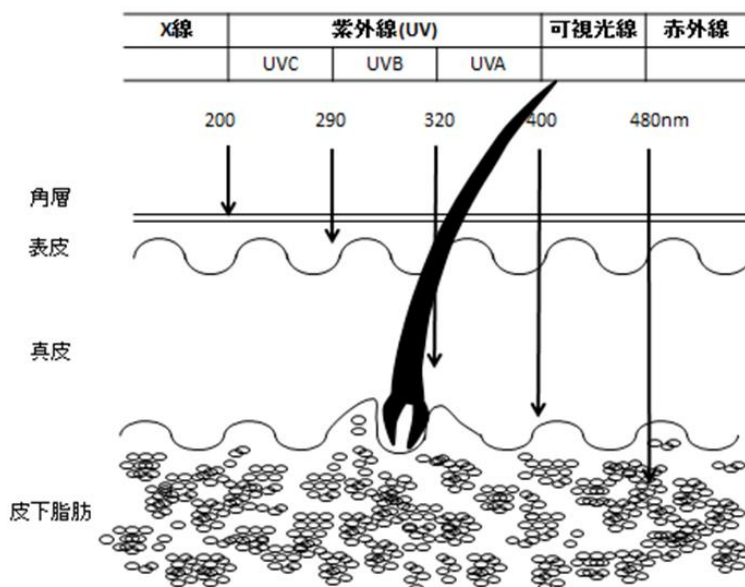
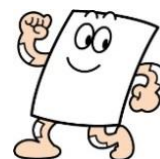


図1 光線スペクトルおよび皮膚深達度

次に紫外線により生じうる皮膚の変化について述べます。

① 光皮膚炎(日焼け)

過度の日光照射(主として UVB)によって発赤、水疱が形成されます。この状態を日光皮膚炎(日焼け)といいます。日光照射後 4 時間後頃より発赤が生じ始め、12-24 時間をピークとして以後症状は次第に弱くなり、数日で皮膚がはがれ、褐色の色素沈着、時には白色に色素脱失を残して治癒します。治療は冷湿布やステロイド軟膏、水疱を形成した場合は熱傷に準じます。



② 光線過敏性皮膚炎

日光照射により発生、あるいは悪化する皮膚疾患の総称で、外因性(薬剤など)と内因性(遺伝性疾患、代謝疾患など)があります。外因性のもので原因となるものには消炎鎮痛剤や降圧剤、向精神薬などが代表的です。また、化粧水や香水、果汁、タールなどでも日光照射により皮膚炎を起こすことがあります。



③ 皮膚癌

紫外線の中でも UVB が強力な発癌因子とされています。皮膚に発生する癌のうち、日光角化症(図 2)、有棘細胞癌、基底細胞癌、悪性黒色腫などが紫外線により影響を受けていると考えられています。特に日光紫外線の影響が大きい日光角化症について述べます。

慢性的に日光に曝露されることにより、紫外線によって表皮ケラチノサイトが癌化することがあります。この状態を日光角化症といい時に真皮内へ侵入・増殖し有棘細胞癌へと進展します。日光角化



図 2 前額部に生じた日光角化症

症は 30 歳代まではほとんど見られず、40 歳代からみられるようになり年齢とともにその頻度も増加します。また皮膚の性質によっても日光紫外線による発癌リスクは左右されます。強い紫外線に曝露されたのち皮膚が赤くなるタイプの人には皮膚に色素沈着を起こすタイプの人より日光角化症を発症するリスクが高いです。また、日本の疫学調査では明らかな南北差が認められています。すなわち南国のほうが北国より日光角化症の有病率が高いです。発生部位は圧倒的に顔面に多く、また男性の禿頭部も好発部位です。

以上のような日光により生じうる皮膚疾患を予防するには、日頃から日焼け止めの使用や帽子を着用するなどして紫外線から身を守ることが大切です。



看護の日セレモニー&コンサート開催

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。

近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日(5月12日)の12日を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」です。

今年度は、5月13日(火)18時30分から看護の日のセレモニーを開催しました。医師をはじめ病院内の各部署の代表が、ナイチンゲール像に向かって、一言述べた後献花を行いました。

その後は、音楽ユニット“ゆう佳”のお二人をお招きして歌と音楽を行っていただきました。また、新人職員による『がんばらば体操』の出し物がありました。入院中の患者様や家族に看護の日を知っていただくと同時に、音楽でくつろいだひと時を楽しんでいただきました。

各部署代表で患者様
に対し一言



“音楽ユニットゆう佳”
童謡や春の歌を歌って
いただきました♡



医療用かつら展示会のご紹介

当院では、毎月1回医療用かつらの展示会を行っています。患者さんやご家族の住まいの近くで、直接問い合わせや購入ができるよう佐世保市内に営業所がある3社のカツラメーカーが参加されています。また、美容師である乳がんの患者さんが立ち上げられた「抗がん剤治療・放射線治療などで脱毛に悩む人々の髪のカケアと社会復帰をサポートする団体」 「NPO 法人日本ヘアエピテーゼ協会」で活動されている佐世保市内の美容室が今年の4月より参加されています。

展示会ではカツラの試着はもちろん、人毛や人工毛などの医療用かつらの概要や料金、メンテナンス等を直接お聞きでき、様々な情報を得られます。通院、治療されている医療機関は関係ありません。がん治療等で脱毛にお悩みのみなさんお気軽にお立ち寄りください。

詳細はがん相談支援センター（地域連携室）までお問い合わせください。



病院情報

平成26年5月の救急外来

患者数	救急車搬入	ドクターヘリ による搬入	紹介患者数	入院患者数
870人	257人	11人	187人	302人 (救急車使用 166人)

平成26年5月の紹介患者数

紹介患者数	市内	市外	紹介率	逆紹介率	一般病床 利用率
1,864人	1,301人	563人	83.4%	65.4%	86.9%

地域連携室の

モットーは

1. 笑顔
2. 親切
3. 丁寧

佐世保市立総合病院の理念

私たちは患者様を中心として、安全で安心できる心暖まる医療を提供します。

1. チーム医療の実践
2. インフォームド・コンセントに基づいた医療
3. 先進的な高度医療

〒857-8511 長崎県佐世保市平瀬町9-3

佐世保市立総合病院 地域連携室

室長：中村 昭博

担当：緒方 福田 酒井 野田 後藤

田淵 楠本 空閑 藤木 北村

TEL (0956) 24-1515 (内線 6921)

FAX (0956) 24-0474 (連携室直通)